

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <http://www.cornerstone.or.jp>



みんなで夜な夜なネズミ退治!(カンボジア)

皆様のご支援ご協力いつもありがとうございます。

6月13日に、第19回目となります私ども孤児院の総会が行われました。

今回はコロナウイルスの影響もあり、オンラインでの総会となりましたが皆様のご協力によって全ての議案が承認されましたことを、御報告するとともに感謝申し上げます。

この議案に基づき、今年度も働きを進めていく所存ではありますが、ただ今まで以上に皆様のお知恵を拝借して行かなければならない事を痛感しております。

コロナウイルスをはじめとして、これからの世界情勢は全くの不透明な状態です、であるからこそ、私ども孤児院もまた1人でも多くの子供達を助ける事が出来るように備えておきたいと思っております。

その為にはやはり皆様のご協力が何よりも必要と思っております。

どうぞこれからも皆様のご支援ご協力、何卒よろしくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ! (こんにちは!) 『礎の石孤児院』の働きのための皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。6月に入り、大学生のYOが通っている学校ではオンラインでの授業が始まりました。また、休校中の他の学校では、中高生を対象にした中間試験がオンラインで行われました。子ども達は、在宅という状況の中で、学校へテスト用紙を取りに行ったり、LINE (チャットアプリ) を用いたり、今までになかった形で、変化のないステイホーム期間中、緊張した時間帯となり、刺激になったひと時であったと思います。毎日の生活の中で、子ども達は、男女交互に台所に入って料理やおやつ作り、また掃除、施設の修繕作業が必要な時も、よく手伝ってくれています。手伝いを通して、子ども達が自分たちで、料理や掃除等、どんどん出来るようになってほしいと願っています。自立の為には、生活のスキルを身に付けて行くこともとても大切なことなので、お手伝いの時間が、彼らの将来の為に、プラスとなっていくことを切に願っています。現在の世界的に厳しい状況の中で、皆様からの変わらない孤児院たちへの心温まるご支援を心から感謝申し上げます。



6月からオンラインでの授業が始まった大学生のYO

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

フィリピンの子どもたちに対する皆様の暖かいご支援を心から感謝致します。新型コロナウイルスの影響で、フィリピンでは新学期が8月24日(高校は8月3日)からとなりましたが、子どもたちを感染から守るため、インターネット授業となることが決まりました。感染を心配して、登校させる事を恐れている親が多いのは事実ですが、PCを買う余裕が無い家庭やインターネット環境が充分では無い地域では保護者も子どもたちも戸惑っています。子どもたちは事態を心配して「また学校へ行かれるようになる?」と聞いて来ます。皆、何とかしてPCを手に入れようと必死になっているため、PCの価格も急騰しており、1台\$455~\$777.78しています。就学支援生47名分となると\$21,385~\$36,555.66必要になります。8月の授業スタートまでに何とか準備出来るようにと切に願っています。このために皆様のご協力、ご支援を心からお願い申し上げます。



スモーキーマウンテンの子どもたち (今は各自自宅待機中です)

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)? ザンビアは今月から最も寒い時期になっています。コロナの状況ですが、現在のところ、1200人の感染者と10人の死者という、非常に驚きの数となっています。もちろん検査数そのものが少ないせいもありますが、当初予想されたよりも圧倒的に小さい被害に収まっています。今月より学校も部分的に再開、レストランと映画館も解禁されましたが、多くの外国人が帰国した事もあり、活気はまだ戻っていません。去年は干ばつの影響で、主食のメイズの価格が高騰した事と、そもそもの品薄で大変危機的な状況が続きましたが、幸い今年は豊作との事で、徐々に市場にも出始め、値段もまだ倍とは言え、落ち着き始めているようです。その節に、緊急にご支援を頂いた皆様には、心より感謝申し上げます。とは言え、私たちが支援している地域のスラムでは、引き続き飢えが蔓延しています。HIVに感染している子ども達の栄養状況が悪化していて、一日一食も厳しい家庭が数多くあります。そのために緊急食糧支援の継続を願っております。どうか今後とも皆様のご支援とご協力をお願い致します。



宿題を配布するビクトリア先生

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。新型コロナウイルス感染者が世界2位の最悪な状態のブラジルでは、保健省トップが1か月で2人辞任しました。2人目に辞任した大臣は現役医師で、治療薬クロロキシンとヒドロキシクロロキシンの使用を巡り、大統領と意見が対立したそうです。また、大統領が感染者数の告知を望まないと公言し、保健省ホームページの掲載が数日間探してもなく、情報隠しとの批判が高まり、昨日は元通りになりました。サンパウロ州知事が非常事態宣言と商業施設全面閉鎖を6月28日まで延長したことに反発する各都市市長が、先週初めから例外的に商業活動を認めました。北西650キロの田舎アラサトゥーバ市でも、1日4時間以内の営業が認められ、ここ2か月ほど100人~120人で抑えられていた感染者数が、10日ほどで一気に上がり始めました。昨日報告書を書いた時に211人だったのが、今日は55人増えて266人になる異常な事態です。混乱状態の中、インターネットでの友人間の連絡や情報収集でなんとか持っています。皆様のさらなるご支援をどうぞよろしくお願い致します。



スーパーにマスク無しで入れなくなりました